

お江戸オノポリさんぽ

早春の深川・水辺を歩く



永代橋



大横川

深川は、江戸東京の消費を支える物流の拠点でした。なかでも佐賀町は全国の米が集まった拠点で、現在もその名残で倉庫業を営む会社が多く存在します。

今回は、隅田川の穏やかな流れを眺めながら、レトロな佐賀町周辺を歩きます。

伊能忠敬住居跡、深川正米市場跡、赤穂浪士休憩の地、永代橋、隅田川テラス、大横川などを訪ね、昼食後解散の予定。タイミングが良ければ隅田川、大横川の桜も楽しめるかもしれません。【定員 15 名】

3 月 30 日(月) 午前 9 時 50 分集合

【集合場所】 地下鉄東西線門前仲町駅 3 番出口地上

参加費 4,200 円 (昼食代、保険料を含む)

案内人 江東区文化観光ガイド

《お問い合わせ・お申込み》 NPO 法人 大人の学校

TEL/FAX 048-866-9466 メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp